

## 事業所自己評価及び第三者評価等についての報告

今年度は事業所自己評価を7月末に実施致しました。その報告をさせていただきます。併せて、現在、第三者評価・外部評価・第三者委員の設置が出来ていない事をご報告させていただきます。

事業所自己評価における課題を記載いたします。

### 1. 障がいのない子どもと活動する機会を増やす。

新型コロナウイルス感染症が5類となったことより、外出の機会を持つことも多くなってきました。外出時やICTの活用等を考えながら、自然な形での活動の機会を考えてまいります。

### 2. 地域及び他部門との連携をより一層考える。

新型コロナウイルス感染症が5類になったことより、連携の機会も増えてきております。地域の方々とも自然な形でふれあったり、リモートを使ってのスポーツ教室に参加したり、いろいろな展覧会への出展をおこなってきております。今後も様々な方法での連携を進めてまいります。

### 3. 第三者委員・外部評価・第三者評価について

現在、上記三点が行えておりません。社会福祉の観点から考えても、外部の評価は大切なものと捉えております。課題として重要なものだと感じております。設置でき次第ご報告させていただきます。

今後とも職員一同より充実した支援が出来る様に一層の努力をしてまいります。

2023年保護者向けアンケートにつきましては、12月実施・2024年2月掲載を予定しております。

ご指導ご鞭撻のほどよろしく願いいたします。

令和5年7月31日  
株式会社 ケー・エム・シー  
代表取締役 野木井晃久